

参 考 資 料
2015年1月19日
東京電力株式会社

雨水受けタンク天板部からの 元請社員の墜落について



東京電力

TEPCO

1. 概要

発生日時：2015年 1月19日 9時6分頃

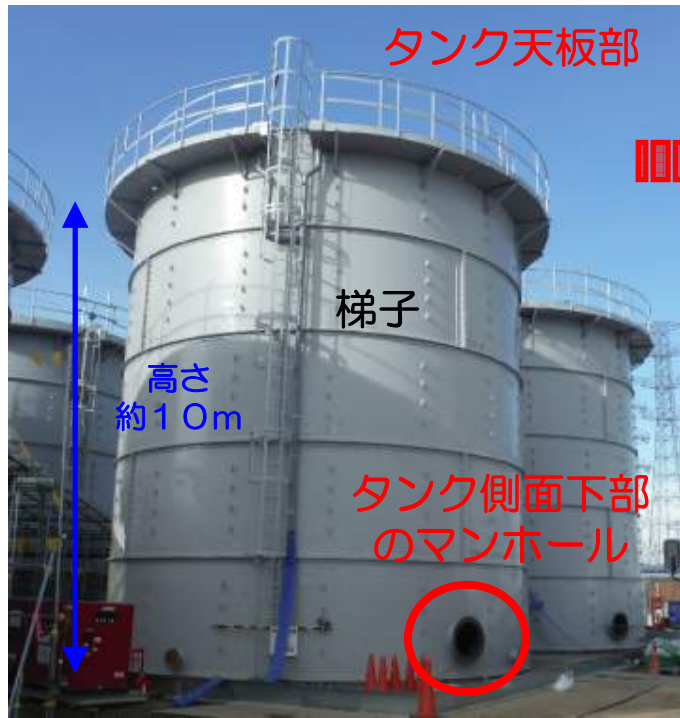
発生場所：雨水受けタンクNo. 2（No. 4地下貯水槽エリア東側）

発生状況： 建設中のJタンクエリア用雨水受けタンクNo. 2の内面防水検査を行うため、当社社員1名及び当該タンクの設置工事を請け負った企業の社員（元請社員）2名でタンク側面下部にあるマンホールよりタンク内部に入ったが、タンク内が暗かったことからタンク天板部より太陽光を入れるため、元請社員1名（被災者）がタンク上部へ昇り、天板部にあるマンホールの蓋を動かしたところ、被災者がマンホールの蓋（重さ：約51kg）とともにタンク内へ墜落（高さ：約10m）した。

時系列

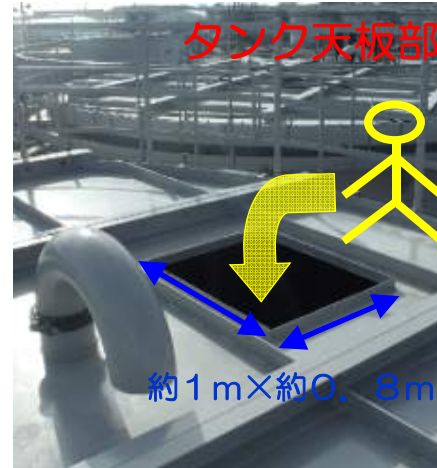
9：06頃	災害発生
9：43	救急医療室（ER）へ到着（意識あり、汚染なし）
10：08	ドクターヘリ要請 ※悪天候でヘリが飛行できないため救急車による搬送に変更
10：31	救急車にていわき共立病院へ搬送開始
11：43	救急車がいわき共立病院へ到着

3. 被災状況

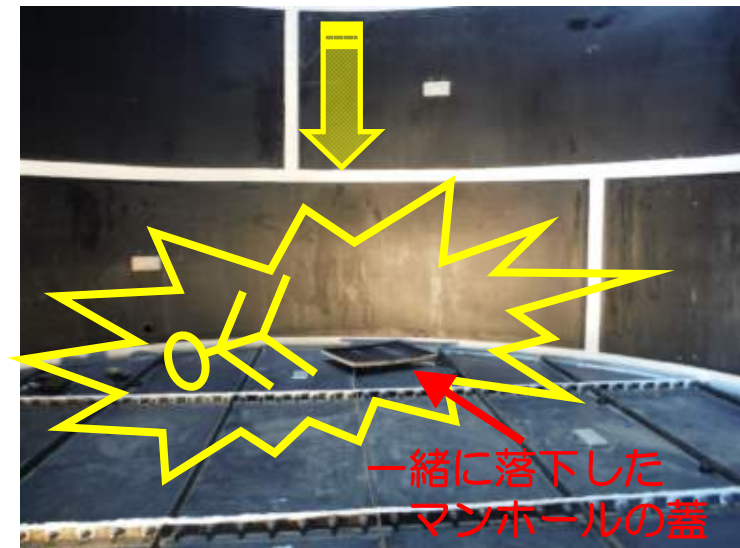


雨水受けタンクNo. 2

被災者 : 50代男性
被災状況 : 左気胸、左4・5・6肋骨骨折、右恥座骨骨折、不安定型骨盤骨折、左大腿部転子部骨折 (ER医師による診察)
装 備 : タイベック、全面マスク、ヘルメット、安全短靴、手袋 (綿手・ゴム手2重) 安全帯装備 (使用状況は不明)



タンク天板部



タンク内部底面

※詳細な落下状況は不明 (本人聞き取り未実施)

4. 災害発生後の対応

災害発生を受けて、当所所員及び各協力企業へ以下の内容を周知した。

- 基本動作の徹底
- 作業手順の遵守
- 作業員一人一人が気を引き締めること